

社協だより KASUYA



令和2年(2020)
6月9日号

No.104

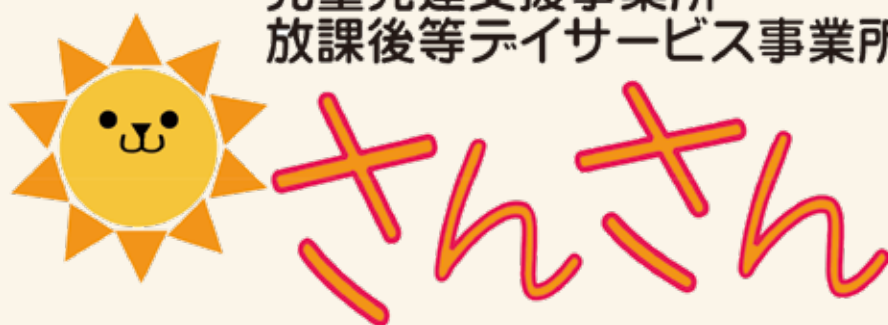
みんなで支えあい、一人ひとりが大切にされる地域福祉
だれもが安心安全に暮らせる地域社会をめざして

もくじ

- P.2-3 さんさん
- P.4-5 大雨に備えよう！
- P.6 第4回 評議員会
- P.7 生活資金にお悩みの皆さまへ
- P.8 ご寄付、おしらせ

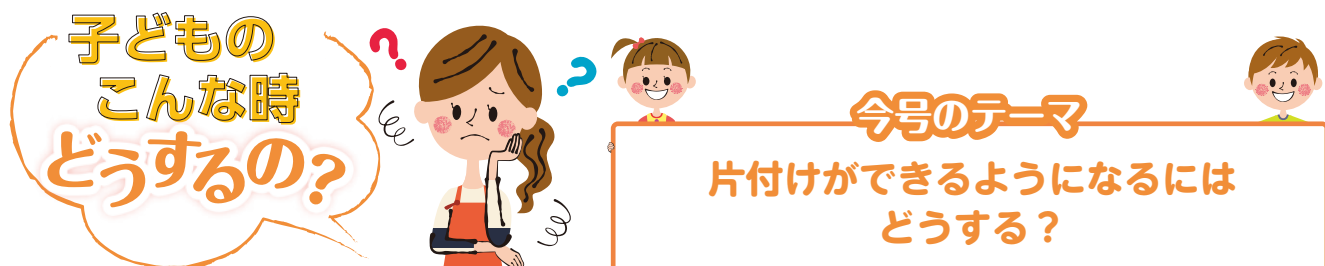


児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所『さんさん』は、5月で1周年を迎えました。今後も、^(さん)太陽のような子どもたち、保護者の皆さん、地域の皆さんに愛される事業所を目指して、さんさんと輝く未来に向かっていく子どもたちの居心地の良い場所をつくっていきます。



「さんさん」で臨床心理士として勤務しています、横田佑佳です。昨年の5月に開所しておかげさまで1年が経ちました。子どもたちや保護者の皆さま、地域の皆さま、ご支援・応援して下さった方々に支えられ、2年目を無事に迎えることができました。これからも、子どもたちや保護者さまに寄り添った支援を行い、一人ひとりの個性と成長に応じた環境づくりに努めてまいります。

さて、今号では1月号でお知らせしていた「こんな時どうするの？」をテーマにしたコラムを掲載します。日々の困り事に少しでもお役に立てれば幸いです。



片付けのコツ

- ★ 片付ける場所が分かっていない場合もあるので、カゴにイラストや写真を貼って、何をどこに入れたら良いのかを明確にしてみましょう。
- ★ 「〇時になったらお片付けするよ」など事前に予告して、キッチンタイマーなど音が鳴る物を使い、時間になった事を伝えるのも有効です。
- ★ 片付け始めたら、すぐに「お片付けありがとう」「上手に片付けられてるね」などの声掛けをしてみましょう。また、実況中継のように声掛けするのも、本人が遊び感覚で出来るのではかどるようです。
- ★ 片付けてから次のおもちゃを出すことを習慣づけましょう。たくさん出ていると何から手を付けたらいいか分からなくなることが多いようです。



★ なかなか片付けられず、つい保護者さまがお手伝いをする事も多いと思います。その時は、最後の1つを片付けてもらい、それでよしとしましょう。小さなことでも出来ているところを褒めていく、認めていくことで、「少しずつ自分でやろう!」という意欲につながりやすくなります。



関わり方のコツ

★ 視覚情報を用いる

「言って分かるようになってくれたら楽なのに…」とってしまうこともあるでしょう。しかし大人でも視覚情報を頼りに行動していることが多いものです。特に、まだ平仮名が読めない子は視覚情報も伝わらず、まるで海外にいるような感覚とも言われています。

「さんさん」では、スケジュールや決まりごとなどの情報の視覚化などを行っています。そうすることで見通しを持ちやすくなり、自分で次の行動を確認し、活動しやすくなります。また、見通しが持てるというのは安心にもつながります。

★ スモールステップ

何か物事が出来るようになるには、初めから100点や完璧を求めてしまうと達成は難しくなります。前述した“片付け”を例に挙げると、

- ① 片付けがどういうことかを知る(片付ける場所など)
- ② 1つでも片付けられる
- ③ 少しずつ自分で片付ける量が増える
- ④ 声掛けで片付けを始める
- ⑤ 自分で時間を見て片付け始める

など、“片付け”と言っても段階があります。その1つずつにきちんと目を向け、その行動を褒めたり、認めたりしてあげることで、ゆくゆくは自分で出来るようになっていきます。

お子さまのそれぞれのペースを大切にしながら、一緒に成長を見守っていきたいと思います。

次号でも「こんな時どうするの?」をテーマにお知らせしたいと思います。



利用相談随時受け付けております! ※見学・体験には、事前申し込みが必要です。

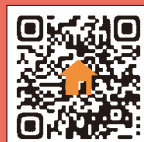
ご利用等
お問合せ先

児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所 **さんさん**

TEL: 092-409-6468 FAX: 092-409-6469

E mail: sunsun.kasuya-shakyo@leaf.ocn.ne.jp

住所: 〒811-2305 糟屋郡粕屋町大字柚須136-1 アランチーノ柚101号



大雨に備えよう!

自分で、みんなで取り組む台風や豪雨対策を

毎年、梅雨の時期には、各地で大雨によるさまざまな被害が発生しています。

昨年の8月には、九州北部を中心に記録的な大雨が降り、人的被害、家屋被害が生じ、筑後市や武雄市、多久市等に社協主体で災害ボランティアセンターも設置されました。

そこで今回は、大雨に備え、自分で出来る対策、みんなで取り組める対策を考えてみましょう。

(参考：国土交通省 気象庁「自分で行う災害への備え」)



家の外の備え

大雨が降る前、風が強くなる前に行いましょう。

- 窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
- 側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。
- 風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定し、家の中へ格納する。



家の中の備え

非常用品の確認

懐中電灯、携帯用ラジオ（乾電池）、救急薬品、衣類、非常用食品、携帯ボンベ式コンロ、貴重品など。

室内からの安全対策

飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり、万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやブラインドをおろしたりしておく。

水の確保

断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。



避難場所の確認など

- 学校や公民館など、避難場所として指定されている場所への避難経路を確認しておく。
- 普段から家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておく。
- 避難するときは、持ち物を最小限にして、両手が使えるようにしておく。



地域コミュニティでの備え

- ハザードマップ等の活用によって、水害の危険を予想・認知する工夫と努力を行う。
- 自主避難の判断、状況に併せた安全確保行動をとる。
- 要援護者の安否確認、避難支援体制を整える。
- 事前に避難訓練をしておく。

 災害による被害を減らすためには、普段からの**地域のつながり**が大切です

教えて
くれたのは



手軽に 準備

防災ポーチからはじめよう！

社会福祉士 ライフオーガナイザー 防災*かすや 鶴崎 佳世 氏

食料の備蓄や非常用リュックの用意といった災害への備えは大切ですが、最初は何から手をつけたらよいか迷いがちです。そこで、粕屋町をはじめ福岡県内で防災に関する講師をしている鶴崎佳世さんに話を聞きました。

防災ポーチは、非常時に活躍するものを入れた小さな袋のこと。手軽にグッズを集めることができ取り組みやすく、女性ならいつも携帯している化粧ポーチに何点か足すだけでもいいです。

日頃の生活でも役立ち、どこでも買えて、高価すぎないものを選ぶことも備えを継続する上で大切です。未来の自分や家族を守るため、備えの第一歩を防災ポーチから踏み出してみませんか？

鶴崎さんの防災ポーチの中身
コンパクトタオルや
マウスウォッシュもある



防災ポーチに入れるもの

例

- ポケットティッシュ、除菌シート
- ばんそうこう
- 使い捨てカイロ
- マスク（個包装タイプが衛生的）
- メモ帳、油性ペン
- 携帯トイレ
- 好みのお菓子
- 小銭（公衆電話が使える）
- ヘアゴム
- 取っ手付きポリ袋（おむつを作ることもできる）
- ホイッスル（助けを呼ぶ）
- 小型ライト
- コンタクトレンズ、目薬
- 持病の薬
- 生理用品
- モバイルバッテリー（携帯充電器とケーブル）
- ポケットラジオ（スマホで聞けるラジオアプリもある）
- 家族写真
- 緊急連絡先カード
- アルミシート（防寒用）

小さなお子さまがいる方は

子ども用のマスクなども必要です。好きなキャラクターが描かれたお菓子やばんそうこうなどがあると、子どもの心を落ち着かせることができます。家族の名前と緊急連絡先、子どもの学校の電話番号などを記入した緊急連絡先を書いたカードを透明な袋に入れておくとぬれてもにじみません。家族写真があると心の支えになり、家族を捜す場合にも役立ちます。

選び方のポイント

必要なモノは人それぞれ違い、正解はありません。非常時にあると自分や家族が安心できるのは何かを考え、重くならないように選んでください。

令和元年度 第4回 評議員会

開催日：令和2年3月31日(火)10時00分
出席数：粕屋町福祉センター 2階大広間A・B
議長：内田 肇氏
(粕屋町知的障がい者親の会)

議事

- 議案第1号 令和元年度 一般会計収入支出補正予算(案)について
議案第2号 令和2年度 事業方針並びに事業計画(案)について

基本
理念

みんなで支え合い、一人ひとりが大切にされる地域福祉
だれもが安心・安全に暮らせる地域社会をめざして

● 実施計画

粕屋町社会福祉協議会は、粕屋町地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画において掲げた「みんなで支え合い、一人ひとりが大切にされる地域福祉」～だれもが安心・安全に暮らせる地域社会をめざして～を理念のもと、4つの目標に沿った活動を展開していきます。

● 目標1 福祉サービスを利用しやすい仕組みづくり

誰もが必要なときに適切な福祉サービスを利用できる地域をめざします。そのために、福祉サービスに関する情報提供、相談支援体制を充実させ、サービスを利用しやすい仕組みづくりをすすめます。

● 目標2 安心で安全な暮らしを支える基盤づくり

誰もが安心して安全に暮らせる地域をめざします。そのために、福祉サービスの提供体制の充実を図るとともに、地域での助け合いや支え合いの仕組みと体制を整えることで、地域において安心して暮らしていける基盤づくりをすすめます。

● 目標3 みんなが気軽に参加できる環境づくり

誰もが地域福祉活動に参加できる地域をめざします。そのために、学びの機会を提供し地域福祉活動への参加と協力を促すとともに、交流の場を充実させ、ボランティア活動や地域活動の推進を図ることで、社会参加の機会の充実を図る環境づくりをすすめます。

● 目標4 社会福祉協議会の基盤強化

社会福祉協議会の事業を通じて、町民や行政の信頼に応える組織作りを進めるため、本会の組織体制基盤の強化を図ります。

議案第3号 令和2年度 一般会計収入支出予算(案)について

※実施計画内容並びに平成31年度一般会計収入支出予算につきましては、ホームページに掲載をしておりますのでご覧ください。

議案第4号 指導監査指摘事項 是正・改善結果について

全て議決



平成31年度 (令和2年度事業分) 共同募金配分金のお知らせ

平成31年度赤い羽根共同募金では、多くの方々から心のこもった募金が寄せられ、その募金をもとに粕屋町社会福祉協議会が福岡県共同募金会に申請を行い下記の配分が決定致しました。あらためて厚くお礼申し上げます。

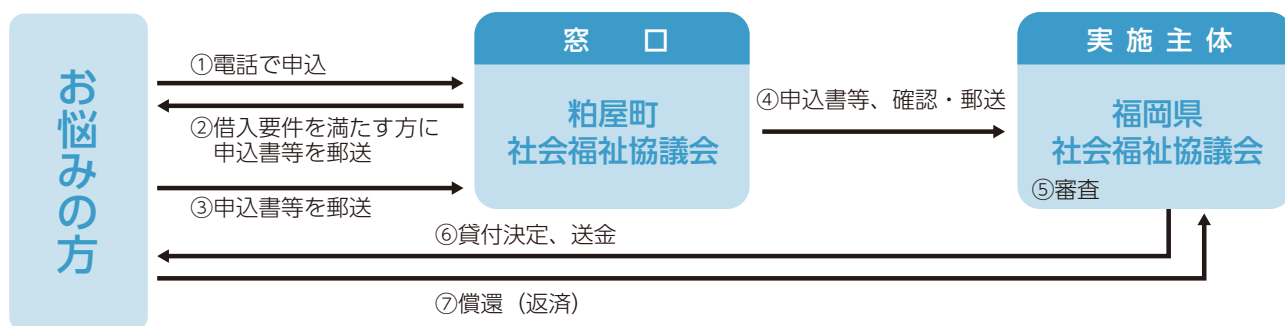
社協事業費として 10,340,500円

新型コロナウイルス感染症の影響による 休業や失業で、生活資金にお悩みの皆さまへ

各都道府県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により生活資金でお悩みの方に向けて、生活福祉資金のうち以下の資金について、特例貸付を実施しています。なお、粕屋町社会福祉協議会では、感染拡大予防のため、電話・郵送で対応しています。まずはお電話ください。(貸付には審査があります。)

	貸付対象	貸付内容	貸付できない世帯
緊急小口資金 (休業された方向け)	休業や収入減により緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯	少額の費用を貸付 貸付上限額：10万円以内 (特に必要と認められる場合は、20万円以内) ※無利子、保証人不要、償還期限2年以内	<ul style="list-style-type: none"> この特例による貸付をすでに福岡県及び他都道府県で借っている世帯 借入申込書、申立書の記載内容が事実と異なる世帯 破産申立手続など法的整理中の方がある世帯 生活保護受給中の世帯
総合支援資金 (失業された方向け)	収入減や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯	原則3月以内の生活費用を貸付 貸付上限額：月額20万円以内 (単身世帯は15万円以内) ※無利子、保証人不要、償還期限10年以内	

【貸付手続きの流れ】



お問合せ先

社会福祉法人 粕屋町社会福祉協議会

電話：092-938-6844

エンディングホール かぞくの心

まずは斎場のご見学から

ご不明な点・ご質問など
お気軽にお問い合わせください。

現地にて
事前相談
承ります

やすらぎ会館 かすや斎場

福岡県糟屋郡粕屋町戸原西1-13-1 (JR伊賀駅前)

☎092-931-3533

原町駅前交差点を伊賀駅方面へ車で約5分



詳細MAPは
コチラ



カーナビ検索 福岡県糟屋郡粕屋町戸原西1丁目13-1 付近

たくさんのご寄付 ありがとう ございました

ご寄付 ●100,000円

株式会社 パラダイス 様

株式会社パラダイス 田原様が来所され、12月26日(木)、3月18日(水)に会社のチャリティー基金から、さんさんと社会福祉協議会へご寄付をいただきました。



福祉センター開館について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、3月1日より臨時休館させていただき、ご不便をおかけしていましたが、5月25日より開館(再開)しております。ただし、一部利用制限等ございますのでご注意ください。

- ・会議室A(6名以下)、研修室B・C(9名以下)、1階健康器具はご利用できます。
- ・それ以外のお部屋やロビーは、当面の間利用できませんのでご了承ください。

館内では、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を行っておりますが、ご来館のみならずにおかれましても、マスクの着用、館内入口でのアルコール消毒、お客様同士の社会的距離/人的接触距離の確保などのご協力をお願いいたします。

社協行事予定は、随時ホームページにてお知らせします。

心配ごと相談所の開設

日常生活の悩みや心配ごとなど、弁護士に直接お会いして相談できます。(無料)

【開設時間】 10時～12時

※一部予約制(10時と11時)

それ以外の方は、随時受付(当日受付時間:9時30分～11時30分まで)

【開設日】 6月2日(火)・16日(火)、7月7日(火)・21日(火)、8月4日(火)・18日(火)、9月1日(火)・15日(火)

【対象者】 町内在住者(ただし、裁判所で訴訟中、弁護士に依頼済みの方は受付できません。)

子育て情報誌発行(キッズネット)

【発行日】 6月19日(金)、7月20日(月)、8月20日(木)、9月18日(金)(予定)

※上記予定は、予告なく変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。

ご相談・問合せはこちら

社会福祉法人 粕屋町社会福祉協議会

住所:粕屋町長者原東六丁目5番10号 粕屋町福祉センター内

電話:092-938-6844 FAX:092-938-6886

E-mail:kasuya-shakyo@blue.ocn.ne.jp

受付時間:8時30分～17時(月曜日～金曜日)



ホームページ



Facebook

人に深く、暮らしにあたたかく。

株式会社まつだ



MATSUDA CO.,LTD.

ハートプラザ・空港東

糟屋郡粕屋町仲原2420-1
 TEL 092-957-1194

ハートプラザ・平成苑

糟屋郡志免町志免東三丁目14-18
 TEL 092-936-2580

ハートプラザ・宇美

糟屋郡宇美町宇美中央三丁目22-1
 TEL 092-932-4444

ハートプラザ・立花

糟屋郡新宮町夜白六丁目9-17
 TEL 092-963-1000

粕屋町社会福祉協議会葬祭推薦店

あんしん サポートシステム

